

開講年次・時期	1年前期	授業回数	8回	時間数	15時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK210	科目名	子どもと人間関係	担当者名	櫻本 和也
授業の概要	現代の子どもを取り巻く人間関係に影響を与えている社会的要因について理解を深める中で、子どもの発達過程と人間関係に関わる基礎的知識の習得を目指す。特に領域「人間関係」の指導の基盤となる関係発達論的視点についての学習を通して、幼児期における他者との関係や集団との関係の中で人と関わる力が育まれることを理解する。				
科目の到達目標	1. 子どもを取り巻く人間関係を中心とした現代的課題への方法について対処することができる。 2. 子どもと社会との関係についての理解を深め、子どもを取り巻く今日的な課題や社会との関係性について説明することができる。				
DPの観点	①聴く力(10)、③柔軟性(10)、④協調性(20)、⑥専門知識・技能(20)、⑩問題解決力(40)				
授業時間外学修 (予習・復習)	予習:他の専門科目で学習した内容を水平展開できるよう、事前に1時間程度学習内容を整理してから臨む。 復習:学習内容について自分の言葉で説明できるように1時間程度配布資料を振り返った上で、日常生活に活用する。 自分自身の人間関係も意識しながら毎回の授業に取り組むようにしましょう。				
フィードバックの方法	理解度調査と講義内容への質問・要望をコミュニケーションシートとしてロイロノートに提出。各回ごとに管理し、フィードバックと振り返りの実施に活用する。				
単位認定の要件	講義内での課題提出、および中間と期末のレポート課題で単位修得の基準を満たすこと。				
評価の方法・割合 (%)	グループワークとディスカッション(30%)、課題及び提出物(30%)、中間・期末レポート(40%)で総合的に評価する。				
履修上の注意事項	自分の考えや意見を共有する機会が多いため、積極的かつ自発的な姿勢で取り組まれることを望む。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス:領域「人間関係」で学ぶことについて	①, ④, ⑥, ⑩	コミュニケーションシート
2			指針と要領からみる人間関係領域について	①, ④, ⑥, ⑩	コミュニケーションシート
3			発達の源泉となる「遊び」について	①, ④, ⑥, ⑩	コミュニケーションシート
4			中間課題	③, ④, ⑥, ⑩	レポート
5			0～1歳児における園生活での人間関係の育ち	①, ④, ⑥, ⑩	コミュニケーションシート
6			2～3歳児における園生活での人間関係の育ち	①, ④, ⑥, ⑩	コミュニケーションシート
7			4～5歳児における園生活での人間関係の育ち	①, ④, ⑥, ⑩	コミュニケーションシート
8			子どもと人間関係のまとめと期末課題	③, ④, ⑥, ⑩	レポート
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末試験			中間と期末のレポート課題を実施する		

使用テキスト	資料・レジュメを配布する。
参考文献 参考URL	幼稚園教育要領, 保育所保育指針, 幼保連携型認定こども園教育・保育要領など適宜紹介する。
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--